

江戸東京野菜 鳴子ウリ(マクワウリ)の栽培

[マクワウリの基本データ]

- ・マクワ=真桑(美濃国真桑村=岐阜県本巣市)
- ・科・属 ウリ科、キュウリ属

・温度条件

発芽適温 : 25~30°C

生育適温 : 25~30°C

* 強い光、高温を好む

ただし、30°C以上の高温では雌花の着生が悪くなる

播種時期 : 3月(加温)~5月上旬(無加温)

* 5月中旬の播種は直播き

定植時期 : 4月下旬~6月中旬

収穫時期 : 6月下旬~8月下旬

・好適土壤 P H : 6~7.0

・連作障害 : 出やすいので 2~4 年は同じ場所は避ける

・花芽分化

本葉が 4 枚までに短日(明るい時間が暗い時間より短い)だと花になる芽ができる

・花と受精

雌雄異花同株(雌花、雄花)

虫媒花 : 虫が来ない所では人工授粉

人工授粉 : 午前中できるだけ早く(10 時頃まで)

・着花習性

孫づるの第 1~2 節に雌花がつく。

他の節には雄花がつく。

・開花時期 6 月上旬~7 月中旬

・整枝 (別紙参照)

[栽培の流れ]

・最初の授業(植付日・播種日)： 月 日 (最後の発表会： 月 日)

・植付までの準備

・4~2週間まえまでに耕起と元肥の投入 (1 m²当たり)

苦土石灰 120g

(貝殻石灰の場合は 150 g)

完熟腐葉土 3 kg(約 12ℓ)

完熟牛糞堆肥 1 kg(約 2ℓ)

・2~1週間前(または植付時) (1 m²当たり)

有機化成 6·6·6 150g (ボカシ肥料で可)

熔リン 50g

・誘引用網張り：窓際に。

・苗の搬入(4株)

・稻ワラの搬入

・植付時の準備

・移植ゴテ

・ジョウロ

・20~30cm 長の棒：ツルの誘引用 10本

・50cm長の棒(支柱)：20本：アンドン用+誘引用

・麻ひも：ツルの誘引用

・米の空き袋(10kg用)程度の袋：4枚：アンドン用

・モール(ビニールタイ)：3色：親ヅル、子ヅル、孫ヅル

・植付作業

・植付、灌水

・稻ワラ敷き

・アンドン設置

・植え付け後の管理

・灌水、除草

・ツルの誘引、摘芯・・・別紙参照

・追肥 1回目：子づるが 50~60 cm に伸びた頃、蔓先に。

有機化成肥料：50g/m²

*生育が旺盛な場合はやらない。

2回目：最初の実が卵大になった頃

有機化成肥料：50g/m²

・授粉

・落下防止用網掛け(立体栽培の場合)

・収穫：開花後 35~40 日

・ヘタの周囲にヒビ割れが入った頃